

第7回 白山検定 通常コース 正答表

【1】 霊峰白山や白山市の自然に関する問題です。以下の文章を読んで、かっこ内に入る適切な語句を選びなさい。

(1) 白山を源流とする河川は多く、手取川、庄川のほか（ ）川も白山山系が源流である。

- ① 木曾 ② 長良 ③ 黒部 ④ 揖斐

(2) 手取川支流の（ ）川は、白山の北面一帯を源流域とし、濁澄橋にこりすみばし付近で本流に合流する。

- ① 尾添おぞう ② 瀬波 ③ 大日 ④ 直海谷のみだに

(3) 白山のおよそ標高 1000 メートルから 1600 メートルの間に広がる（ ）林は、自然がよく保たれ、日本有数の規模とされる。

- ① カエデ ② サクラ ③ プナ ④ ミズナラ

(4) 白山は高山植物が豊かであるとはいえ、その種類数で比べると（ ）よりはやや少ない。

- ① 浅間山 (2568 メートル) ② 立山 (3015 メートル)
③ 富士山 (3776 メートル) ④ 焼岳 (2455 メートル)

(5) 白山ろくで「ぶなたろう」と呼ばれる（ ）は、ブナの倒木などに生える毒きのこであり、ヒラタケやムキタケに似ているため中毒例が最も多いので、注意が必要だ。

- ① ツキヨタケ ② ナラタケ ③ ベニテングタケ ④ プナハリタケ

(6) 環境省の生物調査「2016 モニタリングサイト 1000」によれば、白山観光新道の殿ヶ池から黒ボコ岩の間で見られたチョウのほとんどは（ ）であった。

- ① アサギマダラ ② クモマベニヒカゲ ③ タカネヒカゲ ④ ベニヒカゲ

(7) 花の名山である白山には様々なタイプの植物群落が見られ「お花畑」と呼ばれる。このうちハクサンコザクラやイワイチョウなどが群生するのは（ ）である。

- ① 風当たりの強い尾根の砂礫地されきち ② 山頂付近の岩場
③ 夏まで雪が残る雪田周辺せつでん ④ ブナ林の林床りんしょう

(8) 白山は、ハクサンコザクラやハクサンシャクナゲなど標準的な和名に「ハクサン」がつく植物が 18 種と多い。主な理由は（ ）からである。

- ① 白山にしかない ② 白山で発見または標本採取された
③ 白山に特に多い ④ 現白山市出身の植物学者が名付けた

(9) かつては「幻の動物」とも言われていた（ ）は、1955 (昭和 30) 年に国の特別天然記念物に指定されてから個体数が増加した。

- ① トガリネズミ ② ニホンアナグマ ③ ニホンカモシカ ④ ウサギコウモリ

(10) 白山の高山帯で夏に見られる代表的な鳥類は、（ ）やカヤクグリ、ホシガラスなどである。

- ① イワヒバリ ② オオワシ ③ クマタカ ④ ヤマセミ

(11) 白山地域の深い谷を縄張りとして繁殖するイスワシの主な餌は、ノウサギやヤマドリのほか、（ ）であるとされている。

- ① アオダイショウなどのヘビ類 ② イワナなどの魚類
③ カケスなどの中型鳥類 ④ カモシカなどの幼獣

(12) 晩秋から初冬、山の木の枝に鳥の巣のような折れ枝の集まりを見ることがある。これは、ツキノワグマがクリやどんぐりなどの木の実などを食べるために枝を折り、それを尻に敷くなどしてできたもので、一般的に（ ）と呼ばれる。

- ① クマ敷 ② クマ棚 ③ クマの座 ④ クマの巣

(13) 手取川最上流部に生息する白山市天然記念物のイワナは、（ ）イワナと呼ばれる。

- ① 白山 ② 白斑 ③ 無斑 ④ 無紋

(14) 北國新聞社の手取川環境総合調査団による「環境DNA解析」の結果、これまで手取川では確認されていない特定外来生物の淡水魚（ ）のDNAが水中から検出された。

- ① ニゴイ ② タイリクバラタナゴ

- ③ ピラニア ④ ブルーギル

(15) 2023（令和5）年は全国的にクマの出没が相次ぎ、市内でも鶴来、白山ろく地域でその痕跡が見られ、人身事故も発生した。そのような人の居住地近くに住み、町なかにも出てくるクマは（ ）ベアと呼ばれ、昨年の流行語大賞トップテンにも選ばれた。

- ① アーバン ② シティー ③ タウン ④ トレンド

(16) 鶴来付近の手取川河床で見られる基盤岩は、日本海の形成時に噴出した火山灰などが固まって生成した凝灰岩で、（ ）タフと呼ばれる。

- ① グリーン ② グレー ③ イエロー ④ ブラック

(17) 市内は良質の地下水や湧き水に恵まれ、環境省が選定した「名水百選」の「弘法池の水」や「平成の名水百選」の「（ ）」がある。

- ① 御仏供水 ② 手取川七ヶ用水

- ③ 手取川扇状地湧水群 ④ 白山美川伏流水群

(18) 手取川支流の丸石谷にかかる落差約90メートルの（ ）は、冬季に滝の水が凍ってドーム状になることで知られる。

- ① 黒滝 ② 百四丈滝 ③ 不動滝 ④ 綿ヶ滝

(19) 白山白川郷ホワイトロード沿いには、いくつもの変化に富んだ滝が見られるが、そのうち落差86メートルを誇る（ ）は、沿線随一のダイナミックな滝とされる。

- ① 姥ヶ滝 ② かもしか滝 ③ ふくべの大滝 ④ 綿ヶ滝

(20) 手取川扇状地の末端で、豊富な伏流水が湧き出る（ ）川に生息する淡水魚のトミヨ（はりんこ）は、環境保全の指標ともなっている。

- ① 堂尻 ② 湯ノ谷 ③ 高橋 ④ やすまる安産

【2】白山市の歴史に関する問題です。以下の文章を読んで、かっこ内に入る適切な語句を選びなさい。

(21) 市内には、1万2000年前まで続いた旧石器時代の遺跡として、久保ドウ遺跡と（ ）遺跡がある。

- ① ノミタニ ② 野本 ③ 橋爪 ④ 阿手B

(22) 縄文時代晩期頃のハンノキを主体とする国内2例目の海底埋没林が発見されたのは、市内（ ）の海岸から2キロメートル沖合の日本海である。

- ① 八田町 ② 倉部町 ③ 徳光町 ④ 松本町

(23) 白山比咩神社の『白山縁起』には、832（天長9）年に「三方の（ ）を開いて、御山（白山）に参詣する」と書かれており、白山信仰の拠点と解される。

- ① 馬場 ② 宿場 ③ 茶屋 ④ 水場

(24) 国指定史跡である東大寺領横江荘遺跡は、『()』に書かれた荘園の施入に関する記載と発掘調査の成果が一致した初期荘園遺跡である。

- ① 東大寺文書 ② 正倉院文書 ③ 竹内文書 ④ 日本書記

(25) 公卿の山科言継とぎつぐの日記から、加賀「菊酒」の名前は()時代には京都でも知られていたことが分かる。

- ① 平安 ② 鎌倉 ③ 南北朝 ④ 室町

(26) 1578(天正6)年、大坂本願寺しゅうしゅうの宗主()は、上杉謙信死去の報を加賀山内やまのうち(現在の白山ろく地域)に伝えた。

- ① 親鸞 ② 蓮如 ③ 顕如 ④ 教如

(27) 室町時代(14～16世紀)頃には、市内米光町・西米光町付近に皇室の所領である米光村があり、これを管理した禅宗寺院の()があった。

- ① 万福寺 ② 聖興寺 ③ 本誓寺 ④ 極楽寺

(28) 1587(天正15)年、松任4万石の大名となったのは、()である。

- ① 前田利家 ② 前田利長 ③ 丹羽長秀 ④ 丹羽長重

(29) 1600(慶長5)年の関ヶ原の戦いのあと、前田利長は加越能三国の太守となり、()を松任城代とした。

- ① 鈴木出羽守 ② 若林長門守 ③ 徳山則秀 ④ 赤座吉家

(30) 鎌倉時代末期の1291(正応4)年8月、おどりねんぶつおどりねんぶつの時宗じしゅうが加賀国へ布教に来たもようは『()』や『一遍上人絵詞伝いっぺんしょうにんえことばでん』などの伝記絵巻に描かれている。

- ① 瑩山紹瑾絵伝 ② 遊行上人縁起絵 ③ 親鸞聖人縁起絵巻 ④ 蓮如上人縁起絵

(31) 加賀・福井の両藩が藩境を争った明暦の争論後の1668(寛文8)年に幕府は、牛首村など手取川沿いの東谷川沿い11カ村と大日川沿いの西谷5カ村、尾添・荒谷を加えた18カ村を()とした。

- ① 社領 ② 天領 ③ 寺領 ④ 封地

(32) 石川平野の産物の集散地の中心である松任は()油の販売が盛んであった。加賀藩御用の注文はほとんどが松任産で、金沢城下の需要の大部分は松任から供給された。

- ① 鯨 ② 椿 ③ 丁子 ④ 菜種

(33) 前田利家の重臣として鶴来の舟岡山城の管理を任された高畠定吉の上屋敷は金沢城下にあった。現在の()であり、タブノキと稲荷社が残っている。

- ① 六斗ろくとうの広見 ② 武蔵ヶ辻

- ③ 大手町 ④ 旧日本銀行金沢支店跡地

(34) 俳人加賀千代女は1703(元禄16)年に松任の表具師()の娘として生まれた。

- ① 任田喜左衛門 ② 美川屋三衛門 ③ 成増屋与平 ④ 福増屋六兵衛

(35) 美川の地名は1869(明治2)年に能美郡()村と石川郡本吉町が合併し、町名は郡名からそれぞれ「美」と「川」の1字ずつをとり「美川」となったのに由来する。

- ① 湊 ② 笠間 ③ 宮保 ④ 小川

(36) 1872(明治5)年、金沢県大参事の()は県庁を金沢から美川に移し県名も変更するよう申請した。

- ① 大隈重信 ② 内田政風 ③ 安宅弥吉 ④ 渋沢栄一

(37) 県立翠星高等学校の前身にあたる「県立農学校」は1902（明治35）年に開校し、（ ）
学科を備えた大学並みの施設・設備を誇った。

- ① 農業土木 ② 林業 ③ 畜産 ④ 獣医

(38) 手取川七ヶ用水は、北の（ ）用水から南の新砂川用水まで文字通りの7用水が整備され、
改修整備事業は今もたゆみなく続けられている。

- ① 富樫 ② 大慶寺 ③ 中島 ④ 山島

(39) 昭和の初めの1931（昭和6）年に閉山した阿手鉱山では（ ）を産出した。

- ① プラチナ ② 金 ③ 銀 ④ 銅

(40) 1978（昭和53）年11月20日、県などが（ ）記念事業として取り組んだ県内最大規模
の住宅団地千代野ニュータウンが誕生した。

- ① 農林水産省発足 ② 県政100周年
③ 県人口110万人突破 ④ 手取川ダム完成

【3】 白山市の文化財や天然記念物、伝統文化に関する問題です。以下の文章を読んで、かっこ内
に入る適切な語句を選びなさい。

(41) 国指定重要文化財『白山縁起』は、（ ）時代に書写され、白山比咩神社に残る最古の縁
起である。

- ① 奈良 ② 平安 ③ 鎌倉 ④ 室町

(42) 国指定重要無形民俗文化財「尾口のでくまわし」は古くから伝承され、東二口では毎年、人
形芝居「（ ）浄瑠璃」が上演されている。

- ① 白山 ② 東二口人形 ③ 文弥人形 ④ 一向一揆

(43) 市指定無形民俗文化財の（ ）は、民俗芸能として5地区で受け継がれ、保存・普及が
図られている。

- ① 盆踊り ② 田植え唄 ③ 豊年太鼓 ④ 獅子舞

(44) 鶴来日詰町にある金劔宮の秋季祭「ほうらい祭り」は市の無形民俗文化財に指定されている
古い伝承の祭礼で、神輿を先頭に、感謝を表わす巨大な「（ ）」が2日間かけて町を練
り歩く。

- ① キリコ ② 杵旗 ③ 造り物 ④ 曼荼羅

(45) 国指定伝統的工芸品で、県指定無形文化財でもある牛首紬は本来、製糸原料に向かない
（ ）繭から取った糸を丁寧に織り上げた織物で、現代では高級品として評価されて
いる。

- ① 山 ② 黄 ③ 紫 ④ 玉

(46) 雲龍山ふもとの吉野地内にある国指定天然記念物の巨木「（ ）」は、別名を「倒スギ」
とも言われている。

- ① 平家スギ ② 御仏供スギ ③ 泰澄スギ ④ 雲龍スギ

(47) 明治政府の神仏判然令（神仏混淆禁止）により1874（明治7）年、白山山頂一帯の仏像は白
山下山仏として牛首村林西寺と尾添村に安置された。なかでも林西寺の（ ）は国の重要
文化財に指定されている。

- ① 銅造十一面観音立像 ② 銅造聖観音坐像

- ③ 銅造地藏菩薩坐像 ④ 木造泰澄坐像

(48) 石立町にある県指定史跡の石の木塚は、四角柱状に加工された凝灰岩5基の立石で、水陸交
通の要衝であった（ ）駅に関する古代交通路関連遺跡の可能性があるとされる。

- ① 比叡 ② 石立 ③ 石の木 ④ 立石

(49) 毎年7月中旬頃の土、日曜に白峰で開催される「白山まつり」に踊られる「かんこ踊」は野良着姿のほか（ ）姿で踊るものがある。

- ① 奴 ② 編み笠 ③ 神主・巫女 ④ 黒装束

(50) 明治時代初期に始まったとされる（ ）は、1991（平成3）年に金沢の産地とともに加賀繻として国の伝統的工芸品に指定された。

- ① 白山紬 ② 美川刺繍 ③ 加賀紋 ④ こつら細工

【4】 白山市ゆかりの人物に関する問題です。以下の文章を読んで、かっこ内に入る適切な語句を選びなさい。

(51) 白山の山頂部に点在する池の一つ（ ）は、白山を開いた泰澄が悪さをする蛇を雪で閉じ込めたという伝説で知られる。

- ① 殺生池 ② 三蛇ヶ池 ③ 千蛇ヶ池 ④ 巳ノ池

(52) （ ）小学校の名称は、一向一揆の旗本 籙木頼信にちなんだものである。

- ① 松任 ② 蕪城 ③ 旭 ④ 笠間

(53) 加賀藩の財政を支えた（ ）らは、北前船の往来で稼いだ本吉湊の豪商であった。

- ① 銭屋五兵衛 ② 塩屋清五郎 ③ 明翫屋治兵衛 ④ 木谷藤右衛門

(54) 江戸時代の鶴来の商人で、俳人としても活躍した碓井梅嶺の屋号は（ ）である。

- ① 薬屋 ② 米屋 ③ 遊専屋 ④ 直海屋

(55) 江戸時代の終わり頃に松任の本誓寺で生まれた宗教家で書家の松本白華は、明治の初め、白坊に（ ）を開き子弟の教育に努めた。

- ① 臘扇堂 ② 草土社 ③ 遙及社 ④ 浩々堂

(56) 鶴来出身の儒者で絵師でもあった金子鶴村の孫である金子松洞は、江戸へ留学後、加賀藩の（ ）の教官となり、古文や漢文の興隆に尽力した。

- ① 集義堂 ② 明倫堂 ③ 時習館 ④ 壮猶館

(57) 絵画のほか多彩な美術作品がある（ ）は、母親のふるさと白山市の名誉市民で、旭町に記念美術館がある。

- ① 中川一政 ② 得田耕 ③ 廣瀬與吉 ④ 島田清次郎

(58) 鶴来出身の（ ）は、金子鶴村に漢学を、花鳥・山水画を山本梅逸に学び、美しい絵を描いた。

- ① 大木戸宗重 ② 武閑雲 ③ 村山翠屋 ④ 米田柳荘

(59) 松任出身の（ ）は、京都の皆川淇園に儒学を学び、1811（文化8）年、対馬で朝鮮通信使と筆談により詩文を交わし筆談唱和の大役を担った。

- ① 蕪城秋雪 ② 三宅橘園 ③ 大浦彦一 ④ 宮岸長司

(60) 1921（大正10）年に旧松任町辰巳町に生まれた刀剣の人間国宝隅谷正峯は、「隅谷（ ）」と呼ばれる、華麗な刃文が浮き出る名刀を製作した。

- ① ちょうじ ② 火炎文 ③ 龍線文 ④ 波文

【5】 白山市の暮らしや方言に関する問題です。以下の文章を読んで、かっこ内に入る適切な語句を選びなさい。

(61) 市内平野部の秋祭りでは、一年の収穫を感謝、祝福して新米を使った（ ）を作る。

- ① かぶらずし ② 押しずし ③ フナずし ④ ばらずし

(62) 加賀地方では産み月の初めの日に安産を祈って、嫁の実家から（ ）が贈られ、親戚や近所に配られる。

- ① 赤飯 ② ころころ団子(餅) ③ ぼた餅 ④ 水羊羹

(63) かつては天狗の仕業によって迷子になると信じられ、天狗が嫌うとされる（ ）の名前を呼ぶまじないがあった。

- ① イワシ ② カナガシラ ③ サバ ④ フグ

(64) 白山ろくでは、報恩講などのお齋の膳には煎り大豆やクリ、干し柿、ガヤの実の上に丸餅を載せた（ ）を付けるしきたりがある。

- ① チャガシ ② チャノコ ③ スイゼン ④ オトモ

(65) 冬の伝統的な発酵食品である大根ずしは通常、身欠きニンシと大根を（ ）で漬ける。

- ① みりん ② 味噌 ③ 米酢 ④ 麴

(66) 全国的に有名な美川の「フグの卵巣の糠漬」は、（ ）フグを素材にしている。

- ① クサ ② コモン ③ ゴマ ④ トラ

(67) 大みそかの夜、子どもたちが集落の家々の玄関で鈴を鳴らして歌い、縄で作ったわら馬を投げ入れる「（ ）」の風習は、鳥越地区西佐良町で100年以上続いている。

- ① 祝い馬 ② 春馬 ③ 福馬 ④ みそか馬

(68) 市内は主として加賀弁だが、平野部の方言である「どくしょな」とは（ ）という意味である。

- ① 綺麗な ② 無情な ③ 博学な ④ 怠惰な

(69) 白峰では古い時代の方言が残っており、白峰弁または（ ）と言われる。

- ① ギア弁 ② ケセン弁 ③ ジゲ弁 ④ タイ弁

(70) 冬の味覚である新鮮なタラの白子を（ ）と言う。

- ① だだみ ② このわた ③ ほうとう ④ べろべろ

【6】 白山市の建造物、寺社、地理に関する問題です。以下の文章を読んで、かっこ内に入る適切な語句を選びなさい。

(71) 「（ ）」は、下吉野の山中に祇陀寺を開いた大智禪師が雲龍山や白布瀑など近辺の景勝を選んだものとされる。

- ① 手取八景 ② 白山麓十景 ③ 吉野十景 ④ 吉野名勝八撰

(72) 白山市最大級の木造建築である鶴来別院は、（ ）に属する。

- ① 真宗大谷派 ② 浄土真宗本願寺派 ③ 真宗高田派 ④ 真宗佛光寺派

(73) 白山ろくを走った金名線は、廃線の後にサイクリングロード「手取（ ）ロード」となった。

- ① グリーン ② キャニオン ③ ハミング ④ ハッピー

(74) 2004（平成16）年5月中旬、豪雨によって発生した別当谷の山腹崩壊・土石流により、（ ）が破壊されるなど白山登山関係施設にも大きな被害があった。

- ① 甚之助避難小屋 ② 中飯場トイレ ③ 天狗橋 ④ 別当出合吊橋

(75) 白山を最高峰とする長大な山系は、北は石川・富山県境の医王山から、南は福井・岐阜県境の能郷白山などの山々に連なり、地理上の名称は（ ）山地である。

- ① 加越・濃飛 ② 加飛越 ③ 大白 ④ 両白

(76) 手取峡谷の不老橋や綿ヶ滝周辺などの河床では、()が見られる。

- ① 罫穴 ② 貝化石 ③ 恐竜の足跡 ④ 砂州

(77) 獅子吼高原の「獅子吼」は、かつて4ヵ所あった()に由来するとされている。

- ① 湧き水 ② 修験の行場 ③ 料理店 ④ 獅子頭工房

(78) 多目的ダムの手取川ダムは、3つの発電所で最大()万7000キロワットを発電している。

- ① 20 ② 28 ③ 36 ④ 44

(79) 市の沿岸には、手取川から流出する大量の砂によって内陸側に高まりの地形が形成される。この地形を()という。

- ① 砂漠 ② 砂嘴 ③ 砂丘 ④ 砂州

(80) 東一番町にある本誓寺大門は、加賀藩重臣()家の正門(広式門)を明治14年頃に移築した市指定有形文化財である。

- ① 横山 ② 本多 ③ 長 ④ 村井

【7】白山市の行政や産業、特産物などに関する問題です。以下の文章を読んで、かっこ内に入る適切な語句を選びなさい。

(81) ジオパークは、地域の重要な()を保護しながら教育や地域振興などに活用することを目的とした公園であり、「白山手取川ジオパーク」は、日本で10カ所目となるユネスコ世界ジオパークに認定された。

- ① 生態系 ② 地形・地質 ③ 文化財 ④ 歴史的産業

(82) 白山手取川ジオパークは2023年()月24日、パリで開かれたユネスコの執行委員会で世界ジオパークの認定を受け、その委員会の様子は白山市民交流センターはくさんホールで中継放送された。

- ① 3 ② 4 ③ 5 ④ 6

(83) 白山手取川ジオパーク推進協議会は、昨年9月に()で開催された「第10回ユネスコ世界ジオパーク国際会議」でユネスコ世界ジオパークの認定書を受け取った。

- ① アルジェリア ② エジプト ③ スペイン ④ モロッコ

(84) 北陸新幹線敦賀延伸に合わせて宮保町で整備を進めている市立高速鉄道ビジターセンター「()白山」は、県内全線開通より一足早い2024(令和6)年3月13日に開業する。

- ① 新幹線ミュージアム ② トレインパーク

- ③ 輝きレールウェイ ④ スピードパルコ

(85) 2024(令和6)年3月16日に北陸新幹線白山総合車両所に近接して新たに開業する西松任駅は、()の駅である。

- ① JR西日本 ② IRいしかわ鉄道 ③ 北陸鉄道石川線 ④ 七尾線

(86) 2023(令和5)年9月、黒瀬町に天然芝の本格的な野球場で防災拠点広場でもある市立「()スタジアム」がオープンした。

- ① あさがお ② うぐいす ③ はくさん ④ 千代女

(87) 2017(平成29)年7月1日に施行された「石川県白山における火山災害による遭難の防止に関する条例」により、白山の火口域から4キロの範囲に登山する者には、()の提出が義務付けられている。

- ① 登山申請書 ② 登山遭難防止誓約書

- ③ 登山者名簿 ④ 登山届

(88) 市は () など良質な市農林水産物ブランド 10 品目を決め、ブランド化を推進している。

- ① サツマイモ ② キウイ ③ ナス ④ ブロッコリー

(89) 市内 17 カ所の工業団地の企業数は合わせて約 330 社ある。企業数が最も多いのは石川工業団地で、先端産業や大学の研究施設が特色の工業団地は () である。

- ① 松任フロンティアパーク ② 石川ソフトリサーチパーク

- ③ 美川インターパーク ④ 横江工業団地

(90) 白山百膳は、「山のもんづくしの健康ごはん」を目指したもので、クマヤ () などのジビエ肉を使った料理を提供する店もある。

- ① アナグマ ② イノシシ ③ ツル ④ ハト

(91) 市の伝統作物である「剣崎 ()」は、長くとがっているのが特徴で、味は激辛だが、後味がほのかに甘くコクがある。

- ① ししとう ② なんば ③ こしょう ④ からし

(92) 手取川は全長約 () キロ、流域面積約 800 平方キロであり、北陸の 1 級河川の中でも急流として知られている。

- ① 6.2 ② 7.2 ③ 8.2 ④ 9.2

(93) 市内で最も収穫量の多い野菜はトマトで、果樹では 2022 年 (令和 4) の生産量が 385 トンあった () である。

- ① カキ ② キウイ ③ クリ ④ ナシ

(94) 2017 (平成 29) 年度から 2026 年度までの「第 2 次白山市総合計画」の将来都市像は、「健康で笑顔あふれる () 都市白山」である。

- ① 文化 ② 活力 ③ 愉快 ④ 元気

(95) 北陸自動車道徳光パーキングエリアから直接利用でき、松任海浜公園や松任海浜温泉がある海辺のエリアは () と呼ばれ親しまれている。

- ① JGN ② CCZ ③ NHO ④ UMB

(96) 市の移動図書館車にはキリンがデザインされており、愛称は「() 号」である。

- ① いきいき ② うきうき ③ はきはき ④ のびのび

(97) 白嶺小中学校を小学校 1 校、中学校 1 校に数えると、市内に小学校は 19 校、中学校は () 校ある。

- ① 8 ② 9 ③ 10 ④ 11

(98) 令和 2 年国勢調査で、市の産業別就業者数割合は第 3 次産業が約 64% を占めており、最も多いのは ()、2 位は医療・福祉である。

- ① 教育・学習支援業 ② 卸売業・小売業
③ 金融・保険業 ④ 宿泊・飲食サービス業

(99) 2023 (令和 5) 年度の市一般会計予算は 507 億 2700 万円で、歳出では民生費が最も多く、次いで () である。

- ① 農林水産業費 ② 商工労働費 ③ 教育費 ④ 土木費

(100) 市の総面積は 754.93 平方キロメートルで、県全体の () を占め県内最大の広さである。

- ① 約 8% ② 約 12% ③ 約 18% ④ 約 22%